

# 組合 NEWS

Faculty and Staff Union of Kanazawa University  
金沢大学教職員組合執行委員会  
金沢市角間町  
Tel.076-262-6009(FAX同じ) / 角間内線2105  
E-mail kanazawa@ku-union.org  
ホームページ <http://www.ku-union.org/>

2016年6月13日

通巻1243号

## この号の内容

- 教員評価問題
- 駐車場有料化問題
- 北支部教研集会 授業の英語化
- イベント案内 地引き綱

# 教員評価制度改革について 団体交渉を要求しました



今年5月に行われた説明会に参加されましたでしょうか。残念ながら、この説明会では、私たちの疑問や不安は解消されませんでした。そこで、5月27日、以下の点を踏まえて再検討することを求めました。評価結果を給与処遇に反映するということは、教員の賃金、すなわち労働条件に直接かわることですから、大学はこの要求に応じる義務があります。

## 1. 評価結果を給与処遇に反映させる ことの効果について

評価結果を給与処遇に反映する理由として、「教員の意識の高揚を図る」「教員の教育研究力の向上を図る」ことが挙げられていますが（第140回教育研究評議会資料）、なぜそのような効果が見込めると判断されるのか説明を求めます。また年俸制の評価制度を参考に構築するとありますが、そもそも年俸制に移行した教員が当該評価制度下で活動することによって「教育研究力」が如何なる点において向上したと認められるのか、また年俸制移行者が多い部局の「教育研究力」が如何なる点において向上したと認められるのか、検証結果の説明を求めます。

## 2. 旧来の評価制度の検証について

平成20年度から実施されてきたこれまでの評価制度の検証がなされていません（もし検証がなされていたとしても、検証結果の説明がなされていません）。これまでの教員評価制度が「教員の教育研究力」の向上に果たした効果および逆効果につい

ての検証を踏まえ、新制度の意義について説明することを求めます。

## 3. 評価制度の運用のための労力について

これまでは2年に1度であった評価が毎年実施されることになるため、当該作業に労する時間は確実に増加します。当然、これまでは研究のために確保されていた時間を評価のため使わざるを得ず、新教員評価制度が教育研究力の向上に効果的であるか甚だ疑問です。

## 4. 過去3年分の新評価制度下における試行について

平成25～27年度については、新制度が想定しているような、期首の目標設定は行われていません。この間の活動実績については、評価結果を給与処遇に反映しないとされていますが、そもそも旧制度下での活動実績を旧制度とは構造が異なる新制度の基準で評価することは合理性を欠いており、試行になり得ません。

## 5. 一次評価の確定評価について

一次評価の確定評価は、相対評価として、I～Vの五段階に区分するとされていますが、各段階の割合等いかなる基準も示されていません。透明性を確保することは、恣意的な評価を排除する意味からも評価制度の最重要点の一つとされています。この区分は二次評価につながる最も重要な事項ですので、区分の基準が不明なまま相対評価が行われることは不適切です。基準の公開を求めます。

## 6. 二次評価（評価結果の給与処遇への反映）について

二次評価については、「給与規程等の制度の下で実施」とありますが、検討中とされており具体的な方法が一切明らかにされていません。教員評価制度改革の主眼は、評価結果の活用、すなわち活動実績の給与処遇への反映にあるはずですが、にもかかわらず、その根幹部分が示されないままに、見切り発車的に運用を開始することは到底許されません。給与処遇へ反映させる基準について明らかにすることを求めます。また、同基準が明らかにされるまでは、新制度案の施行を保留するよう求めます。

## 7. 個人評価の反映

自己評価の結果を一次評価に加味するよう求めます。部局の人員構成によっては、被評価者の研究分野に通じてない者が評価者になる場合があることが推測されます。自己評価の結果は、確定評価を出す際の重要な要素であり、排除されるべきではありません。傾斜配分等の考慮が行われるとしても、自己評価の結果を何らかの形で一次評価の確定評価に加味する必要があると考えます。

（趣旨）

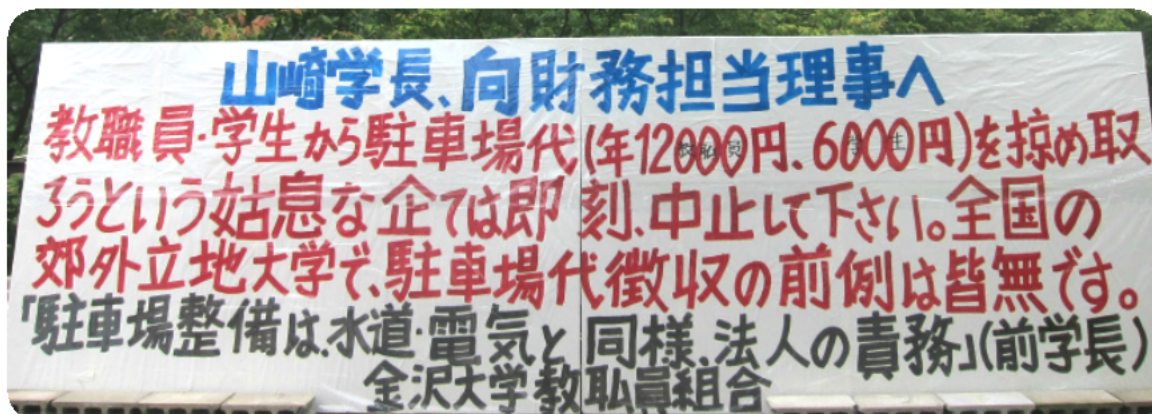
今年2月26日に団体交渉を申し入れましたが未だ実施されておられません。先日全学説明会が行われましたが、提案内容には上述したように疑問点や問題点が散見されます。上記事項について真摯に検討するよう求めます。

教員評価制度改革は教員の賃金、すなわち労働条件に直接かかわることであり、義務的団体交渉事項です。このまま団体交渉に応じられない場合は団体交渉拒否の不当労働行為に該当しますので、直ちに団体交渉を実施するよう求めます。



# 駐車場有料化問題で看板を設置

「メディア基盤センター前の広場」(アカンサスインターフェイス側)に看板を設置しました。また、5月27日には、駐車場有料化案の撤回を求めて団体交渉を要求しました。前回の組合ニュースでも説明したように有料化に正当な根拠はありません。



有料化に  
反対します

# 北支部から教研集会のお知らせ

角間北支部では、授業の英語化問題に関して教研集会を予定しています。北支部以外の方、組合員で無い方も参加できます。多くの方のご参加をお待ちしております。



金沢大学教職員組合 角間北支部  
北支部ニュース

2016年6月4日発行

## 教研集会のご案内

当支部では今年も教研集会を下記のとおり開催いたします。学類でも授業の英語化が迫られておりますが、そもそも1年生にたいしてどのような英語教育がおこなわれているのか、広く知られていないのではないのでしょうか？ 問題意識を共有していただけたらと思います。組合員でない方の出席を歓迎いたします。

**講師：榎本剛士さん（国際基幹教育院）**

**「英語化マニフェスト」を超えて：**

**共通教育と学類教育をつなぐ「外国語教育」を語ろう！**

日時：2016年7月6日（水）18:30~20:00

会場：人間社会第1講義棟201講義室

お弁当をご用意しますので、出席のご連絡を7月1日（金）までに堀内 (hrchtkyk@staff.kanazawa-u.ac.jp) 宛てにお願いいたします。

北支部執行委員会：石黒盛久（委員長、国際学類）、山本一（副委員長、学校教育学類）、西嶋義憲（経済学類）、早川文人（外国語教育センター）、鈴木暁世（人文学類）、堀内隆行（同）

参加してね、



# 地引き網体験 & バーベキュー

今年も恒例の「地引き網&バーベキュー」を開催します！地引き網体験は小さなお子様から大人まで楽しめますよ。とれたてのお魚のお刺身やバーベキューは格別なおいしさです。みなさん、ぜひご賞味ください！

多数のご参加をお待ちしています。



**日時 2016年7月23日 (土)** 小雨決行 (悪天候の場合は中止)

7時45分に現地集合 場所：権現森海水浴場「大日荘」 (内灘町宮坂地先)  
 マイクロバス利用の方は角間G駐車場(本部棟下の中央バス停付近)7時00分 集合  
 \*バスは25名までです。組合員が優先となりますのでご了承ください。

**参加費** 組合員とその家族の方は、大人1,000円 組合員以外の方は、大人1,500円  
 新入組合員無料 小学生以下無料

**締切 7月15日 (金)**



日程 (予定) ※変更の可能性あり

- 7:00 集合 角間本部下のG駐車場
- 7:10 バス出発
- 7:45 地引き網会場に集合
- 8:00 地引き網開始 \*1時間ぐらい
- 9:00 バーベキュー、スイカ割り等
- 12:30頃には終了予定 (帰りもバスを利用できます)

組合事務所までお申し込みください

金沢大学教職員組合  
 電話 076-262-6009 (FAX同じ) 角間内線 2105  
 E-mail kanazawa@ku-union.org

\*詳細は申し込まれた方に後日ご連絡いたします

-----キ リ ト リ セ ン-----  
**地引き網&バーベキュー参加申込書**

交通手段を○で囲んでください。 ・マイカーで現地に行く ・マイクロバス乗車希望

所 属	氏 名	大人・子ども	内 線 電 話	緊 急 連 絡 先	備 考